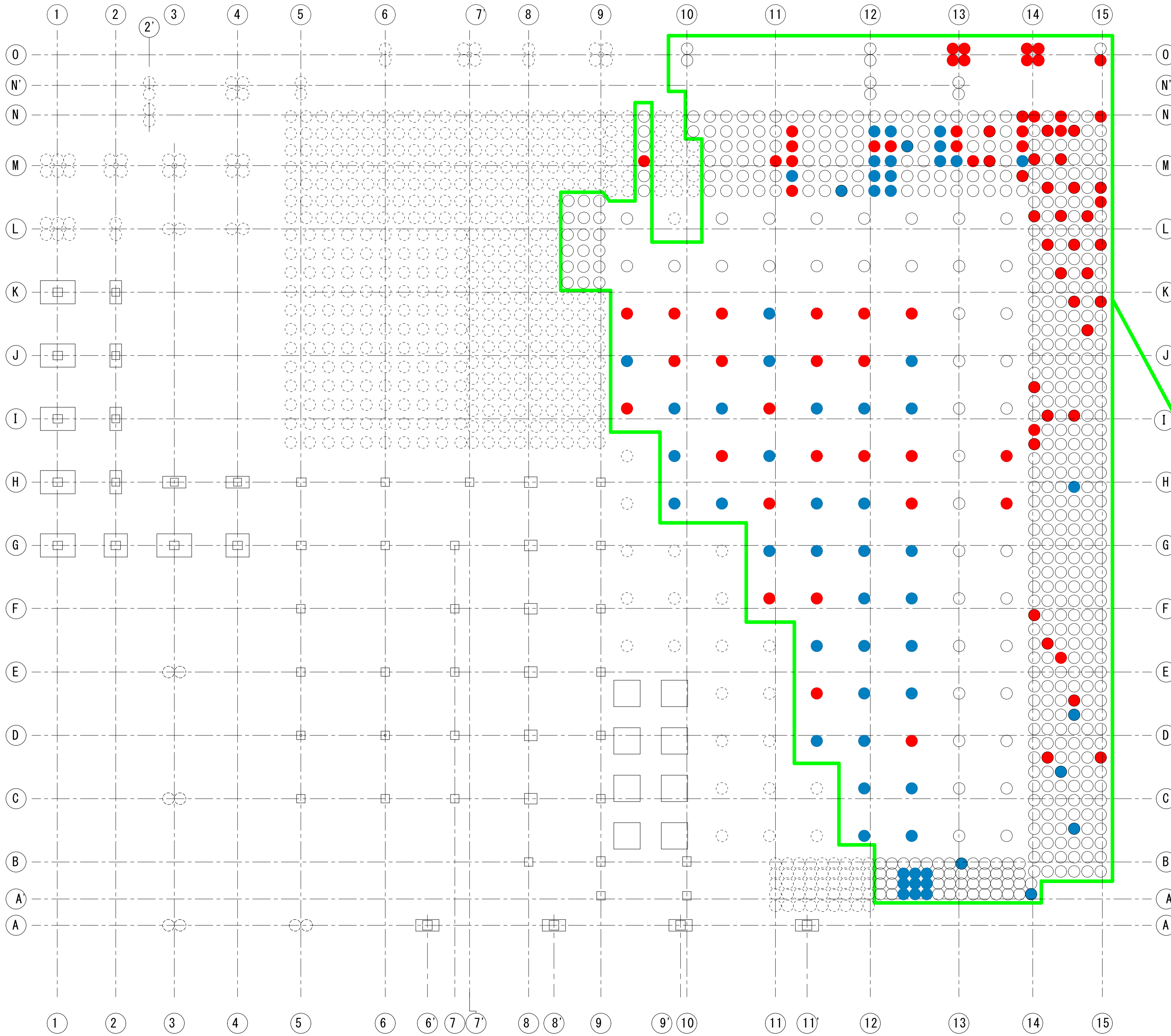


健全杭・不良杭分布図

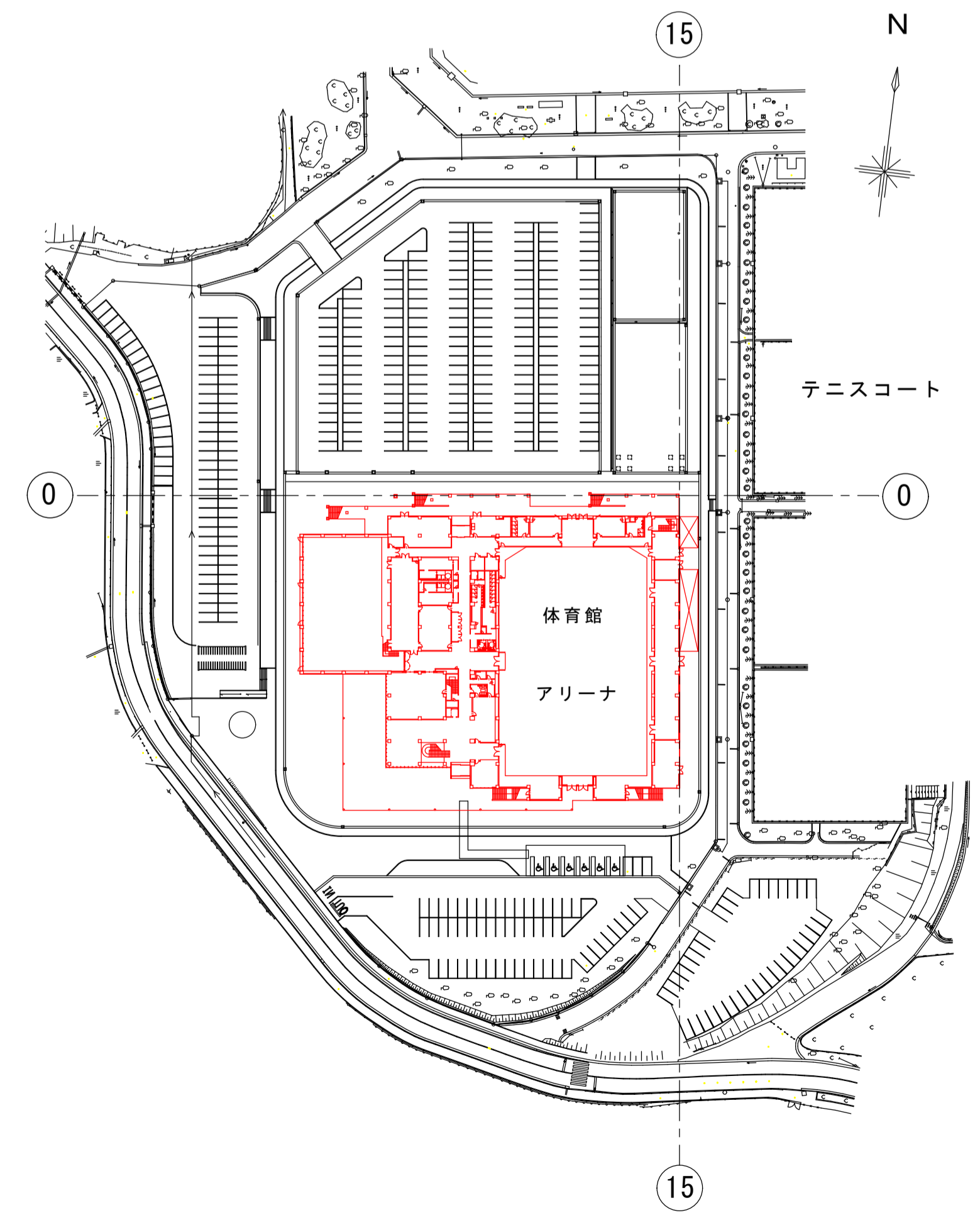


表示記号の凡例

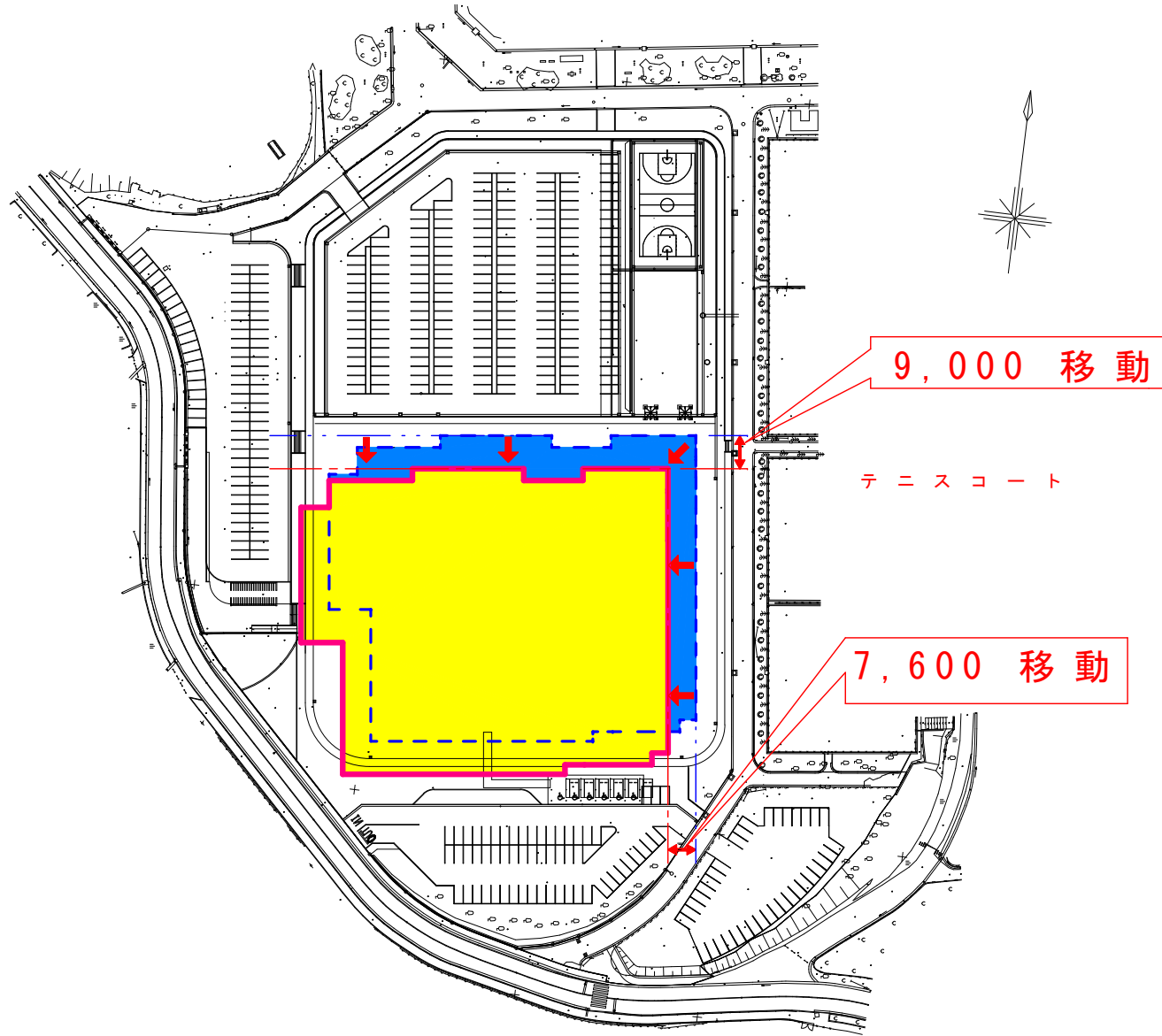
- 硬化不良
- 健全
- 不明（未調査）
- 未施工

杭全数	1 1 6 8 箇所
施工済み杭	6 3 7 箇所
未施工杭	5 3 1 箇所
調査対象杭	1 4 7 箇所
硬化不良杭	8 4 箇所
健全杭	6 3 箇所

改良杭の施工を完了している範囲

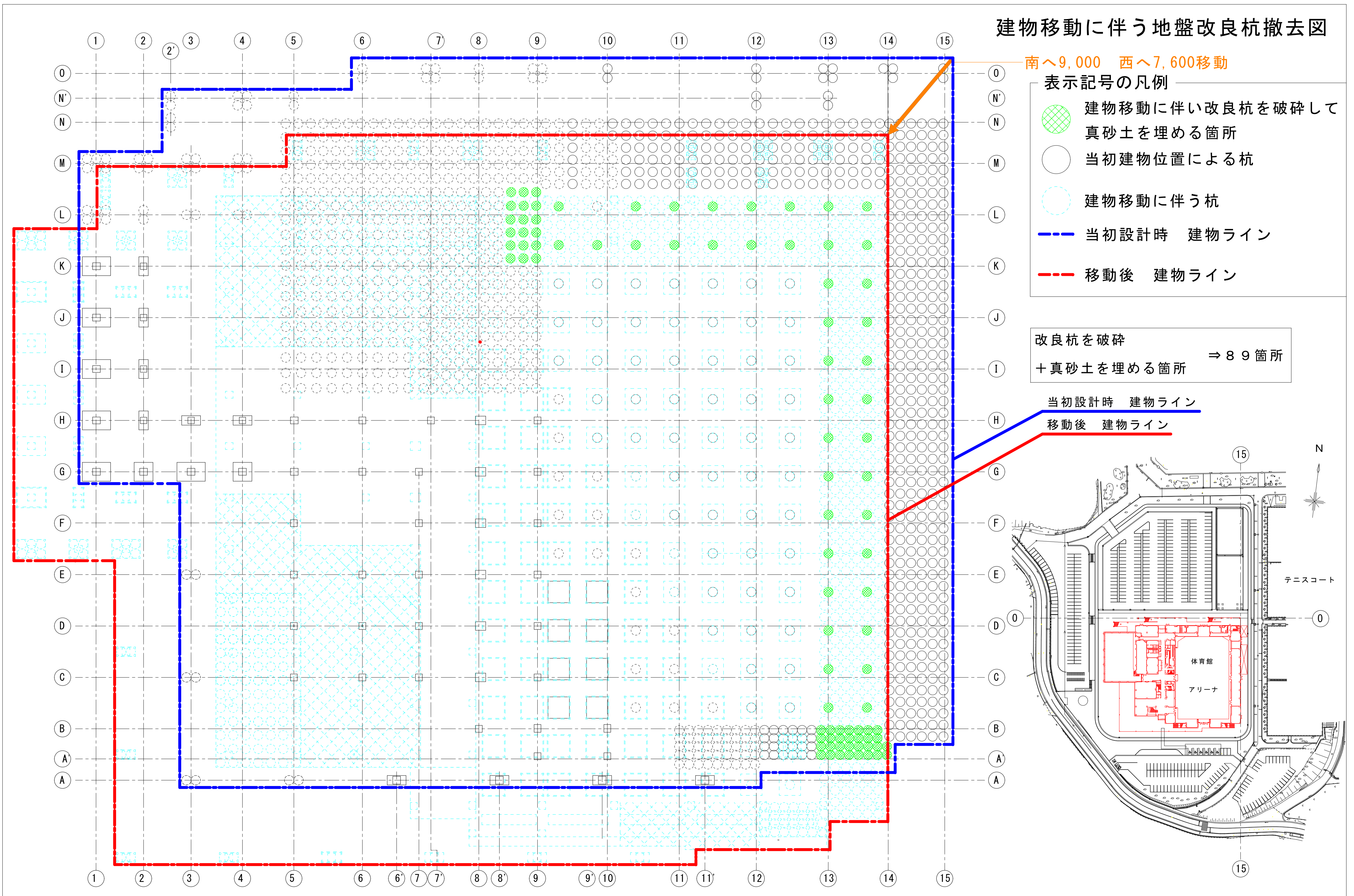


グラウンド



配置図

建物移動に伴う地盤改良杭撤去図



建物移動後基礎伏図

表示記号の凡例

○ 既存杭調査により不良のため、破碎後再築造する杭 (38本)

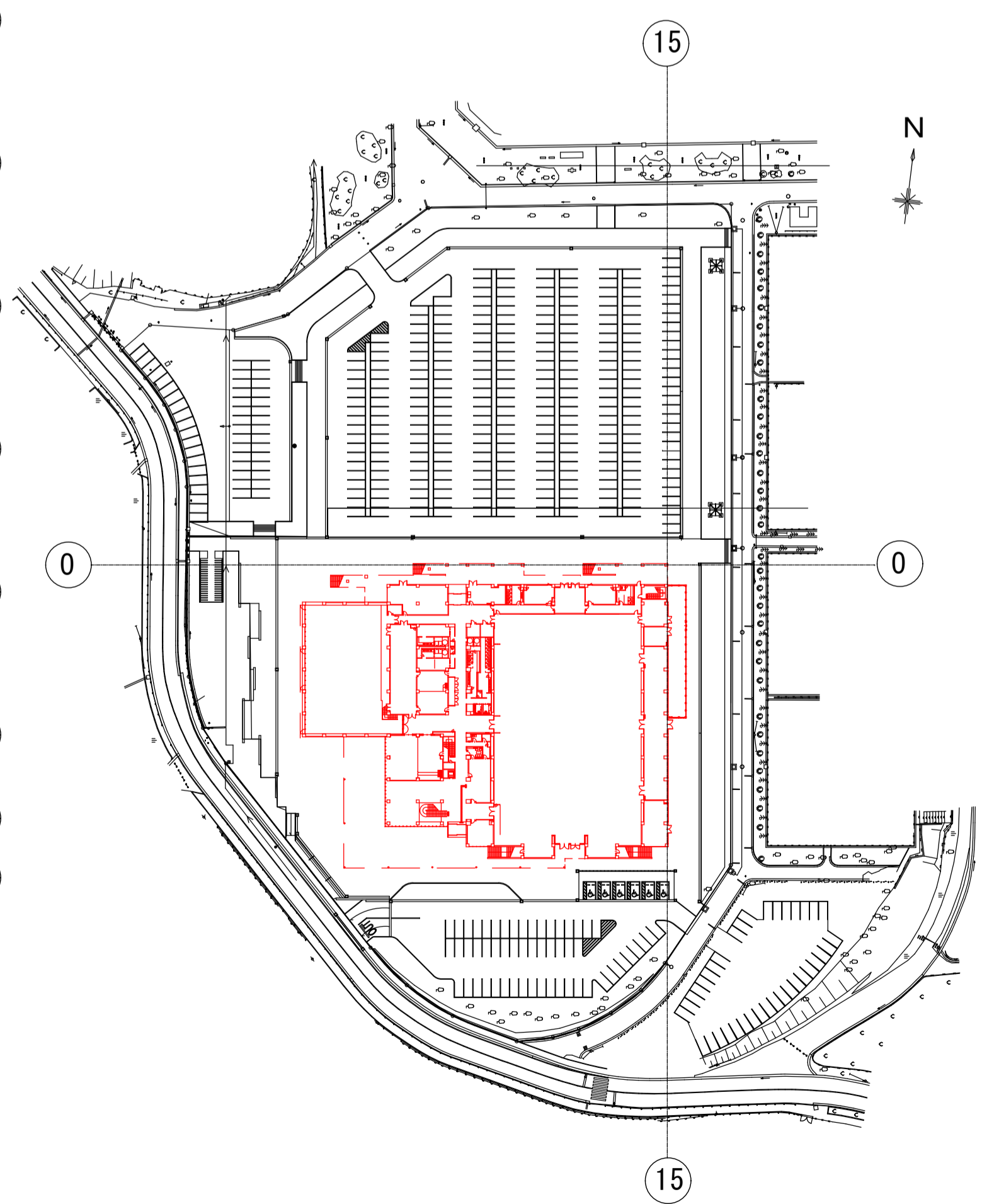
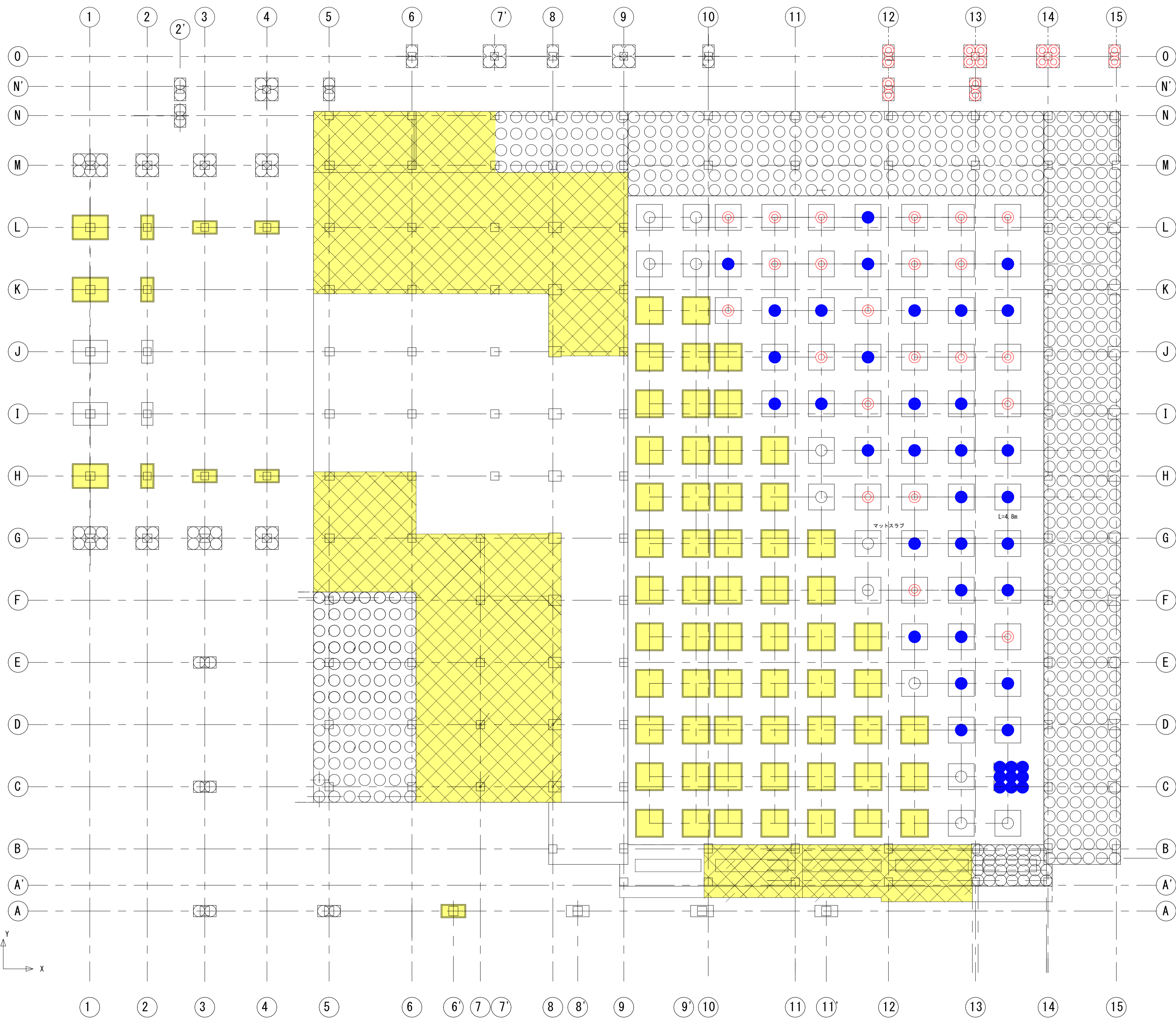
● 既存杭調査により、健全性が確認された杭 (41本)

○ その他新規施工杭 (715本)

■ ラップルコンクリート※

※ 基礎下から支持地盤までに設ける無筋コンクリート。

杭全数	794箇所
破碎後再築造する杭	38箇所
健全杭	41箇所
新規施工杭	715箇所

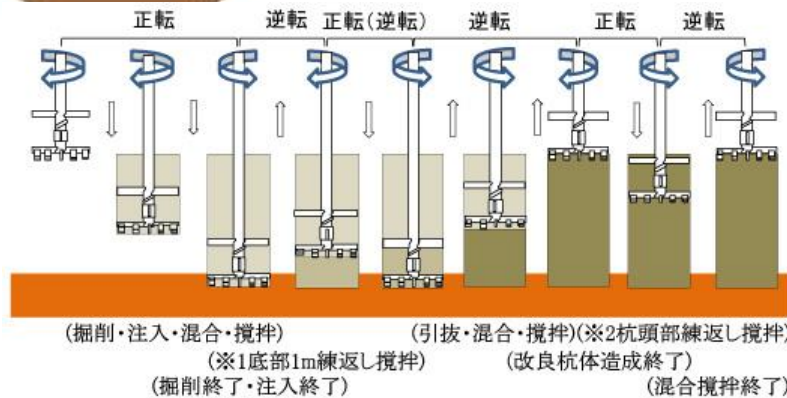


工法比較資料

当初採用：深層地盤改良工法



▲基本構成



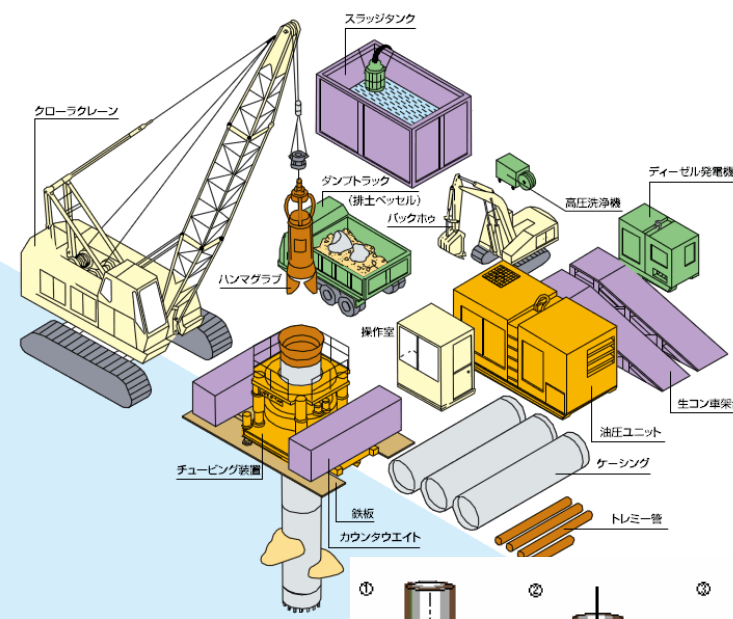
▲施工サイクル図

工法特徴

- 所定位置の土をその場でセメントミルクと混合し、所定強度のソイルセメントコラムを構築する工法。

今回選定：CD[※]による掘削+コンクリート置換

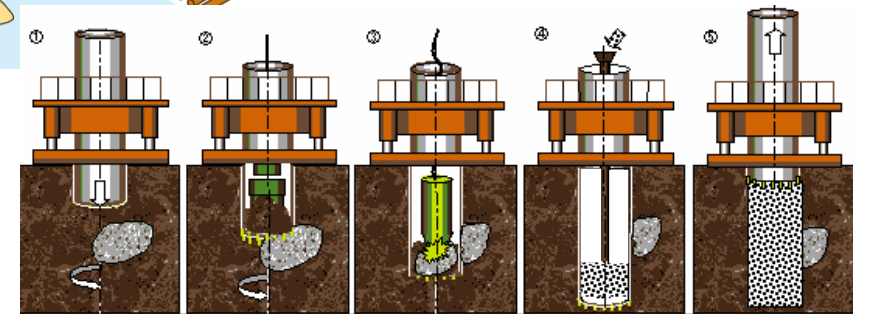
※CD：ケーシングドライバ



▲基本構成



▲生コン打設状況



▲施工サイクル図

工法特徴

- 所定位置の土や障害物を全て除去の上、コンクリートにて置換を行う工法。

工期比較資料

○当初工期

年度	令和2年度									令和3年度												
月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
必要月数					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
工事内容	杭工事			建築工事																		竣工

工事延長期間



○変更工期 (案)

年度	令和2年度									令和3年度									令和4年度															
月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
必要月数																	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
工事内容	杭工事			原因調査 2ヶ月		工事中止期間 3ヶ月			杭変更期間 7ヶ月							建築工事									竣工									

継続費変更に伴う財源内訳表

		当初予算額 (R2年度～R3年度)	変更予算額 (R2年度～R4年度)	変更予算額 - 当初予算額
新体育館等建設工事費 (継続費設定分)		4,389,445,000	5,087,910,000	698,465,000
財 源 内 訳	社会資本整備総合交付金	1,148,884,000	1,148,884,000	—
	公共施設等適正化推進事業債	2,916,400,000	3,545,000,000	—
	一般財源	324,161,000	394,026,000	—
一般財源からの持出し (利息分除く)		1,782,361,000	2,166,526,000	384,165,000